



名倉 魁人くん  
なぐら けんじと  
狭谷小学校6年

## 自然豊かな幸田町

**ぼく**は、住んでいる狭谷学区がとても好きです。とほね山や不動の滝があり、田んぼが多く、自然に囲まれています。4月には、さくら会館のしだれ桜が満開になり、多くの人がお花見に来てにぎわいます。それから、新幹線が通っていて、住民広場でサッカーをしているとき、何度かドクターイエローを見て、幸せな気分になります。

した。  
ぼくは、虫などの生き物が減って環境が破壊されてしまわないように、この豊かな地域の自然を守っていきたいと思います。そして、自然豊かで活気あふれる幸せな幸田町にしたいです。



## 地域の力



大竹 洸輔くん  
おおたけ こうすけ  
南部中学校 2年

**僕**は卓球部に入っています。幸田町には「幸卓会」があることを知りました。幸卓会では、大人や子どもが誰でも卓球をすることが出来ます。僕が初めて先輩と幸卓会に行ったとき、どうしていいかわからず、立っていると、「一緒に打つか。」と声をかけてくれ、アドバイスもくれました。幸田町の卓球のレベルが高いのは、地域の方みんなが支えてくださっているからだと思います。僕が大人になったとき、今度は僕が教えてあげる立場となり、地域貢献できる人になりたいです。



中央小学校6年

山田 彩弥さん  
やまだ あや



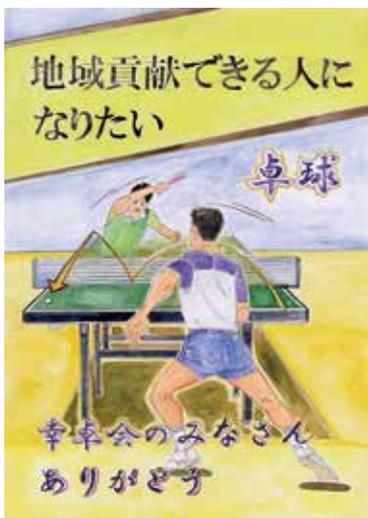
## 大好きな幸田の一人として

**幸**田町は魅力のある町だと思います。やさしい人がたくさんいるからです。中央小学校では、わたしたちのために、自分のことで忙しいはずなのに、名人の方がたくさんいることを教えるにきてくださいます。

私たちは今までに幸田町の代表的な特産物である、ナス、筆柿、イチゴ、米のことを勉強しました。たくさんの方が一生けん命育てているのを知って、今まで

以上に幸田の特産物が好きになりました。  
私も幸田町の一人として、これからも幸田町のよさを

をもっと伝えていきたいと思っています。



絵：牧野次男さん（芦谷）